寝屋川民報
議会版
発行
日本共産党
寝屋川市会議員団
072-824-1181
（内線2399）
FAX：824-7760
No.2659

石本えりな
太秦元町9－2－203
090-8937-1934

太田とおる
高柳2－49－2
080-3818-9722

中林かずえ
宝町4－33
090-3944-8385

西田まさみ
石津中町30－3
090-9713-3588

前川なお
萱島東2－16－11
090-1025-7503

国民健康保険
15年度保険料
モデルケース 年間2600円の減額
7年連続の引き下げに

今年度の国民健康保険料の料率が決まりました。各家庭には6月中旬に納付書が配布されます。

今年度の保険料は、わずかですが引き下げになりました。これで7年連続の引き下げ。所得200万円のモデルケース（40歳以上の夫婦と子ども2人の4人世帯）では、保険料が38万1300円と、昨年度より2600円減額になりましたが、いぜんとして保険料が所得の19％を占め、家計を圧迫しています。

また、医療給付費や後期高齢者支援金、介護納付金の賦課限度額（年間の上限額）が、81万円から85万円に引き上げられました（表）。保険料が上がる世帯もあります。

国民健康保険料については、法律や市条令にもとづく減額免除制度があります。減免の相談・申請は、共産党議員団または市の保険事業室まで。

各保険料の賦課限度額（年間上限額）の昨年度比

	医療給付費	後期高齢者	介護納付金	合計
2015年度	520,000円	170,000円	160,000円	850,000円
2014年度	510,000円	160,000円	140,000円	810,000円
比　較	10,000円	100,000円	20,000円	40,000円

医療制度改悪で負担増

今国会で、医療制度の改悪法案が、自民、公明、維新、新党改革、次世代の党などの賛成多数で成立しました。

「国民皆保険制度」を根本からくずす制度改悪に、日本共産党などが反対しました。

国民健康保険制度は、市町村から都道府県に移されます。これにより、保険料の減額免除など市独自の施策ができなくなり、保険料の大幅アップ、徴収強化につながる危険性があります。

また、都道府県単位で病床削減計画をたてるなど、医療費削減の仕組みがつくられます。

後期高齢者医療制度の特例軽減の廃止では、2倍から10倍の負担増になります。

市政懇談会
6月13日（土）午後2時～
市民会館 第13会議室
内容＝6月議会について。
問い合わせ＝日本共産党市議団

北川法夫市長が初登庁
「市民の暮らし守る」
6月19日（金）本会議で所信表明

北川法夫市長が初登庁した5月29日、市役所本庁前広場で登庁式が行われました。

市民や職員の拍手に迎えられて登場した北川市長。職員や市民から花束を受け取りました。

職員から花束を受け取る北川市長＝5月29日。

初登庁のあいさつで、北川市長は、「命、暮らしを守るという、選挙戦で訴えたことが、『市長としてがんばれ』という結果をいただいたと思っています」とのべ、「市民のみなさんの暮らしが、政治によって『よくなったな』と思っていただくため、精一杯働きます」と決意を語りました。

【6月議会の日程】
▼6月
19日（金）本会議
北川市長所信表明
29日（月）本会議
30日（火）本会議
共産党が代表質問
▼7月
2日（木）委員会
厚生／文教
3日（金）委員会
総務／建設水道
6日（月）本会議
開会は午前10時。傍聴にお越しください。

視界

電気料金が6月から値上げされます。関西電力は「原発再稼働の遅延にともなう業績悪化」を理由にしますが、業績悪化は企業努力で改善すべきことで、消費者に負担を押しつけるのは筋違いです▼すでに「真夏日」を記録している中で、個人や企業の節電にも限界があります。特に、乳幼児や高齢者のいる世帯は、電気代を気にせずクーラーをつけてほしい▼原子力規制委員会は、九州の川内原発を皮切りに、高浜原発、伊方原発と「合格証」を出しました。4年3ヶ月前の福島原発事故を「なかったこと」にしようというのでしょうか▼原発は、一度でも事故を起こすと取り返しがつきません。火山国、地震国の日本で、住民の避難経路さえ確立せずに原発を稼働し続けてきたことが異常です。使用済み核燃料の処理も未解決です▼毎週金曜、「原発いややん」行動を寝屋川市駅前で続けています。寝屋川市でも、ソーラーパネルの設置が広がってきています。地球にやさしい再生可能エネルギーこそ、ベースロード電源に。これが、福島の人々の願いであり、私たちの願いです。

新人議員が市内視察
香里園駅の立体交差など10カ所

新人議員対象の市内公共施設の視察が５月25日に行われ、日本共産党からは、西田まさみ、石本えりな、前川なおの３議員が参加。総合センターやアルカスホールなど10カ所を視察しました。

京阪香里園駅では、京阪本線の連続立体交差事業について、参加した議員から質問が相次ぎました。同事業は、寝屋川、枚方両市の共同事業で、香里園駅、光善寺駅、枚方公園駅周辺の５・５㎞区間（寝屋川市域２・１㎞）を高架にして、踏切をなくすというもの。

開かずの踏切解消

５・５㎞の区間に踏み切りは21カ所。その うち20カ所は「開かずの踏切」（寝屋川地域では７カ所中６カ所）です。「開かずの踏切」解消と、道路の幅を広くする工事で、交通環境の改善を図ります。

総事業費は１０７２億円。内訳は、京阪電車が75億円（７％）、国が５４８億円（55％）、大阪府２８３億円（３分の２）で、地元負担１６５億円は、寝屋川市と枚方市が折半します。「工事区間の短い寝屋川市が、なぜ枚方市と同額なのか」という質問に対し、担当職員から、「香里園駅には６本線路があり、工事が大規模になる」などの説明がありました。

工事スタートは２０１９年度。完成予定は２０２８年度です。

京阪香里園駅東側出口より撮影。本線が高架になることで、「開かずの踏切」も解消され、狭い道路も広くなります。

★駅前図書館キャレル★

駅前図書館キャレルの視察では、音声読書機（写真左）やブックシャワー（写真下）などが紹介されました。ブックシャワーは、10円で本を殺菌。本の持ち込みもできます。

お知らせ

▼子どもたちの教科書について考えてみませんか？

６月13日（土）午後２時、寝屋川市民会館（講義室）。講師＝平井美津子さん（吹田市立第一中学校）。テーマ＝子どもたちの教科書を考える～中学校社会科（歴史・公民）を中心に～。資料代＝３００円。０７２（８２８）４７３０寝屋川の教育を考える会。

「戦争法案」は廃案へ
国民の半数は「反対」

「戦争法案」の国会論戦が展開されています。「夏までに通す」と法案成立に執念を燃やす安倍政権ですが、国会論戦で政府答弁が混乱するなど、法案の危険な本質が明らかになっています。

国会論戦で日本共産党の志位和夫委員長は、アメリカいいなりの日本外交をきびしく批判するとともに、アメリカの起こす戦争に、いつでもどこでも自衛隊が巻き込まれていく「戦争法案」の廃案を強く求めました。

全国で「戦争法案ノー」の声が高まる中、寝屋川市でも、日本共産党などが「戦争法案は廃案へ」と請願署名を呼びかけています。

「戦争だけは、もういやや」

91歳のMさんは、大阪市都島区の桜ノ宮で終戦を迎えました。大阪城周辺も焼け野原となり、自宅も焼失。淀川の堤防に堀った横穴での生活でした。焼夷弾や１トン爆弾から逃げまどい、終戦後の食糧難の時代を切り抜けてきたMさん。「ほんまに、戦争だけは、もういややな。絶対に、やったらあかん」と言い切ります。

議員日誌

前川なお

同世代が集まる機会がありました。30代、40代の参加者が、それぞれ差し入れを持って個人宅に集合。近況報告で盛り上がりました。

仕事の話題で痛切に感じたのは、正社員で働くことの難しさです。この日に集まった男女９人中、５人が派遣や契約社員など非正規です。

最近結婚したというAさんは、夫婦で非正規雇用。「経済的に子どもは難しい」とつぶやいていました。Bさんは、人員削減の中で長時間労働となり、「働き続けるのはもう無理」と、約５年のアルバイト生活に終止符を打ちました。

今国会では、「残業代ゼロ制度」「生涯ハケン」がねらわれています。私たちはロボットではありません。「人間らしく働ける」社会へ、みなさんと手をつないで、私もがんばります。